

山口かんきつ シンポジウム 2025

山口県はカンキツ栽培が盛んで、山口を起源とする多数の柑橘類が知られています。特に、山口県の柑橘類は、歴史、文化、栽培、経済など多様な分野と密接に関係しており、豊かなカンキツ文化を形作ってきました。本シンポジウムは、山口のカンキツ文化の保存と発展を目指しています。

13:00 開会

挨拶 進士正人 (山口大学山口学研究センター センター長 (山口大学理事・副学長))

13:05 カンキツの系譜、山口県のカンキツの保存と栽培

「タチバナとユズの起源と伝播」

北島宣 (京都大学 名誉教授)

「長門市青海島の北限タチバナの更新について」

柴田勝 (山口大学教育学部 教授)

西岡真理・岡崎芳夫 (山口県農林総合技術センター 農林業技術部 柑きつ振興センター 専門研究員)

「山口県カンキツ品種の変遷」

岡崎芳夫 (山口県農林総合技術センター 農林業技術部 柑きつ振興センター 専門研究員)

14:00 クネンボの食と文化

「クネンボを追って」

五島淑子 (山口大学教育学部 名誉教授)

「萩市内のクネンボ植栽地について」

樋口尚樹 (松陰神社宝物館至誠館 館長)

(休憩)

15:00 教育と経済への展開

「山口の食と観光」

森朋也 (山口大学教育学部 准教授)

「柑橘と食育について」

野村祥史 (山口大学教育学部 附属光小・中学校 栄養教諭)

「イギリスのマーマレード文化」

Senneck Andrew (山口大学教育学部 講師)

15:55 情報交換

16:10 閉会

16:30 まで 展示物の観覧

主催 山口大学山口学研究センター

共催 山口大学グリーン社会推進研究会 教育開発推進部会

問合せ先 山口大学 柴田勝 shibata@yamaguchi-u.ac.jp, 五島淑子 goto@yamaguchi-u.ac.jp

本シンポジウムは、山口学研究プロジェクト2024年度「観光資源としての「山口の食」の開発とその社会実装」(代表 森朋也)、JSPS科研費22K02182の助成を受けたものです。